

# 山岡(越智) 修平

令和3年度卒業（総合農学科 野菜コース）

進路先：農業生産法人ファーム咲創

従事内容：高設いちご栽培



## 1 農業大学校を選んだ理由

農林水産研究所での実習や北海道研修など、実習を中心としたカリキュラムが組み立てられており、将来自営就農したいと考えていた自分にとって魅力的であったため選びました。

## 2 卒業後の進路について

JA おちいまばりグループのファーム咲創は、職員募集の案内が早く、2月頃には就職活動を始め、4月頃に面接試験等があり、5月には結果が出ていました。農業系の就職先とあって、面接や小論文対策として農業に関する時事問題など、ニュース等を通して理解を深めておく必要があります。

現在は「紅い雫」の高設栽培を中心に管理を行っています。若手が不足していることもあり、自分が中心となって行っていく中で、人の動かし方や作業の効率化なども勉強しながら従事している状況です。

## 3 役に立った農大での学び

私の会社では現場で作業を行うため、大型特殊、MT普通運転、フォークリフトが必須で、在学時に取得でき、とても良かったです。その他にも、肥料計算、圃場の採寸からそれに伴う必要苗の計算、農薬計算など、役立っています。

## 4 今後の目標

現在は、周りの人に助けてもらいながらの日々ですが、今後はこれまでの失敗の経験を生かし、農業への理解を深めて独り立ちできるようになりたいです。

## 5 後輩へのメッセージ

私は非農家で農地もありませんが、将来は就農したいと考えています。農業大学校では役立つ資格がたくさん取れるので、その資格を生かすことで視野、可能性を広げることができます。目まぐるしく変わる世界情勢の中で、肥料高騰など現状は厳しい状況が続いていますが、やり方次第な業種なので、まずは挑戦してみましよう。